学校番号	109

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	2	2	教科書『My way Logical and Expression Ⅱ』 副教材『基礎と発展　英語構文ワーク１００』

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅱの授業では、1年次の学習内容をもとに、それを発展させ、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の力をつけることをめざします。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識し、繰り返し練習・定着させることを大切にして学習しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	決まった表現でゆっくりはっきりと話されたこれまでの経験・日本の文化・社会問題など日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、何が話題とされているかを理解し自分に必要な情報を聞き取ることができる。	70 語程度の英文を文脈から未知語を推測し、各パラグラフの展開を理解することができる。 簡単な英語で表現されていれば、必要な情報を見つけ出すことができる。	前もって準備した上で、これまでの経験・日本の文化・社会問題など日常的に必要な事柄について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを伝え合うことができる.	絵、写真など視覚的補助を利用しながら、前もって準備したうえで、これまでの経験・日本の文化・社会問題など日常的に必要な事柄について、多様な語句や文を用いて、情報を整理し、詳しく話して説明することができる。	これまでの経験・日本の文化・社会問題など日常的に必要な事柄について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを書くことができる。 簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、 because などで文と文をつないで、まとまりのある文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	観点：英語の特徴やきまりに関する事項、パラグラフの展開のしかたや論理構成について理解している。 実施方法：定期考査、小テスト、教科書の文法演習や副教材の問題などへの取り組み状況	観点:コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく書いたり、話して伝えている。 実施方法：定期考査、パフォーマンス課題（話すこと[やり取り]、話すこと[発表]）、ライティング課題	観点:外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に英語を用いて、書いたり、話して伝えようとしている。 実施方法:授業中のペアワークやグループワークへの参加状況、各 Unit の最後にある言語活動への取り組み状況
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 I Love My Country!	聞くこと	a: これまでの経験や好きな場所についての文章を聞いて、理解できる。 b: これまでの経験や自分の好きな場所などについての説明や理由を聞いて、適切に応答できる。 c: これまでの経験や自分の好きな場所などについての説明や理由を要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 現在完了形、過去完了形の特徴やきまりについて理解している。 b: 現在完了形や過去完了形の表現などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 現在完了形や過去完了形の表現などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと （やり取り・発表）	a: これまでの経験について、話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: これまでの経験について、ペアで1分間やり取りできる。 c: これまでの経験についてペアでやり取りをし、そのやり取りを基に発表しようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: ある場所について、情報や自分の考え、気持ちを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 b: 自分の好きな場所について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて50語以上で書くことができる。 c: 自分の好きな場所について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unitの最後にある言語活動、提出物
	Lesson 2 The New Wave of Sports	聞くこと	a: 週末の予定や最新のものについての文章を聞いて、理解できる。 b: 週末の予定や最新のものについての説明や理由を聞いて、適切に応答できる。 c: 週末の予定や最新のものについての説明や理由を要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 助動詞や助動詞＋have+過去分詞、be動詞+to不定詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 助動詞や助動詞＋have+過去分詞、be動詞+to不定詞の表現などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 助動詞や助動詞＋have+過去分詞、be動詞+to不定詞の表現などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと （やり取り・発表）	a: 週末の予定ついて、助動詞を用いた表現やいろいろな予定を表す表現などを用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを英文でまとめて発表できる。 b: 週末の予定について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどをペアで1分間やり取りできる。 c: 週末の予定について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどをペアで1分間やり取りしようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 予定や最新のものについて、情報や自分の考え、気持ちを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 b: 予定や最新のものについて、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて50語以上で書くことができる。 c: 予定や最新のものについて、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unitの最後にある言語活動、提出物
	中間考査			
	Lesson 3 The Future of Technology	聞くこと	a: 印象深かった授業や贈り物ついての文章を聞いて、理解できる。 b: 印象深かった授業や贈り物についての説明や理由を聞いて、適切に応答できる。 c: 印象深かった授業や贈り物についての説明や理由を要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 受動態や不定詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 受動態や不定詞の表現などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 受動態や不定詞の表現などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと （やり取り・発表）	a: 印象深かった授業について、話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: 印象深かった授業について、ペアで1分間やり取りできる。	ペアワーク

			c: 印象深かった授業についてペアでやり取りをし、そのやり取りを基に発表しようとしている。	
		書くこと	a: 贈り物について、不定詞などを用い、情報や自分の考え、気持ちを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 b: 贈り物について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて 50 語以上で書くことができる。 c: 贈り物について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
	Lesson 4 Rediscover Kabuki	聞くこと	a: 歌舞伎や日本の文化についての文章を聞いて、理解できる。 b: 歌舞伎や日本の文化についての説明や理由を聞いて、適切に応答できる。 c: 歌舞伎や日本の文化についての説明や理由を要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 不定詞や知覚動詞、使役動詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 不定詞や知覚動詞、使役動詞の表現などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 不定詞や知覚動詞、使役動詞の表現などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: 日本の文化について、話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: 日本の文化について、ペアで 1 分間やり取りできる。 c: 日本の文化についてペアでやり取りをし、そのやり取りを基に発表しようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 日本の文化ついて、不定詞や知覚動詞などを用い、情報や自分の考え、気持ちを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 b: 日本の文化について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて 50 語以上で書くことができる。 c: 日本の文化について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 Will Our Lives Change with AI?	聞くこと	a: 無人レジや将来の社会の状況と職業についての文章を聞いて、理解できる。 b: 無人レジや将来の社会の状況と職業についての説明や理由を聞いて、適切に応答できる。 c: 無人レジや将来の社会の状況と職業についての説明や理由を要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 動名詞や分詞構文、with+0+分詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 動名詞や分詞構文、with+0+分詞の表現などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 動名詞や分詞構文、with+0+分詞の表現などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: いろいろな科学技術について、動名詞や将来実現するかもしれないことを表す表現などを用いて、英文でまとめて発表できる。 b: これまでの経験について、ペアで 1 分間やり取りできる。 c: これまでの経験についてペアでやり取りをし、そのやり取りを基に発表しようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 将来の社会の状況と職業について、分詞構文や with+0+分詞などを用いて、情報や自分の考え、気持ちを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 b: 将来の社会の状況と職業について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて 50 語以上で書くことができる。 c: 将来の社会の状況と職業について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
	Lesson 6 Experience Madagascar's Wildlife	聞くこと	a: ものの数や大きさ、マダガスカル島についての文章を聞いて、理解できる。 b: ものの数や大きさ、マダガスカル島についての説明や理由を聞いて、適切に応答できる。 c: ものの数や大きさ、マダガスカル島についての説明や理由を要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク

	読むこと	a: 比較の特徴やきまりについて理解している。 b: 比較の表現などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 比較の表現などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
	話すこと（やり取り・発表）	a: ものの数や大きさ、世界や日本で有名な場所について、話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: ものの数や大きさ、世界や日本で有名な場所について、ペアで 1 分間やり取りできる。 c: ものの数や大きさ、世界や日本で有名な場所について、ペアでやり取りをし、そのやり取りを基に発表しようとしている。	ペアワーク
	書くこと	a: ものの数や大きさ､世界や日本で有名な場所について､比較や the+序数+最上級を用いて、情報や自分の考え、気持ちを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 b: ものの数や大きさ、世界や日本で有名な場所について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて 50 語以上で書くことができる。 c: ものの数や大きさ、世界や日本で有名な場所について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
中間考査			
Lesson 7 Can We Go and Live on Mars?	聞くこと	a: 火星や火星での生活についての文章を聞いて、理解できる。 b: 火星や火星での生活についての説明や理由を聞いて、適切に応答できる。 c: 火星や火星での生活についての説明や理由を要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
	読むこと	a: 関係代名詞や関係副詞などの特徴やきまりについて理解している。 b: 関係代名詞や関係副詞などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 関係代名詞や関係副詞などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
	話すこと（やり取り・発表）	a: 火星について、関係代名詞、関係副詞や火星の環境を表す表現などを用いて、話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: 火星について、ペアで 1 分間やり取りできる。 c: 火星いついて、ペアでやり取りをし、そのやり取りを基に発表しようとしている。	ペアワーク
	書くこと	a: 火星での生活について、関係代名詞や関係副詞を用いて、情報や自分の考え、気持ちを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 b: 火星での生活について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて 50 語以上で書くことができる。 c: 火星での生活について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unit の最後にある言語活動、提出物
Lesson 8 Language and Society	聞くこと	a: イギリスとカナダで使われる英語の違いについての文章を聞いて、理解できる。 b: イギリスとカナダで使われる英語の違いについての説明や理由を聞いて、適切に応答できる。 c: イギリスとカナダで使われる英語の違いについての説明や理由を要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
	読むこと	a: 仮定法の特徴やきまりについて理解している。 b: 仮定法の表現などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 仮定法の表現などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
	話すこと（やり取り・発表）	a: 外国について、仮定法を用いて、話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: 外国について、ペアで 1 分間やり取りできる。 c: 外国についてペアでやり取りをし、そのやり取りを基に発表しようとしている。	ペアワーク
	書くこと	a: 「もし〇〇がなかったら」というタイトルで仮定法を用いて、情報や自分の考え、気持ちを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 b: 「もし〇〇がなかったら」というタイトルで、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて 50 語以上で書くことができる。	unit の最後にある言語活動、提出物

			c: 「もし〇〇がなかったら」というタイトルで、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	
	期末考査			
3学期	Lesson 9 Send Our Love to the World	聞くこと	a: 世界の貧困問題や食の不均衡についての文章を聞いて、理解できる。 b: 世界の貧困問題や食の不均衡についての説明や理由を聞いて、適切に応答できる。 c: 世界の貧困問題や食の不均衡についての説明や理由を要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 否定の表現や代名詞を使った表現の特徴やきまりについて理解している。 b: 否定の表現や代名詞を使った表現などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 否定の表現や代名詞を使った表現などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: 悩み事について、否定の表現などを用いて、話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: 悩み事について、ペアで1分間やり取りできる。 c: 悩み事について、ペアでやり取りをし、そのやり取りを基に発表しようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 社会問題について、代名詞を用いて、情報や自分の考え、気持ちを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 b: 社会問題について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて50語以上で書くことができる。 c: 社会問題について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unitの最後にある言語活動、提出物
	Lesson 10 Follow in Our Hero's Footsteps	聞くこと	a: 医師の中村哲氏についての文章を聞いて、理解できる。 b: 医師の中村哲氏についての説明や理由を聞いて、適切に応答できる。 c: 医師の中村哲氏についての説明や理由を要点をまとめながら聞こうとする。	ペアワーク
		読むこと	a: 無生物主語構文や that を使った表現の特徴やきまりについて理解している。 b: 無生物主語構文や that を使った表現などを用いた英文を読み、大意を把握できる。 c: 無生物主語構文や that を使った表現などを用いた英文を読み、新しく学んだ部分をまとめようとする。	定期考査、小テスト
		話すこと（やり取り・発表）	a: 調べ学習で調べたことがらについて、無生物主語構文や物事の調べ方を表す表現などを用いて、話す内容を英文でまとめて発表できる。 b: 調べ学習で調べたことがらについて、ペアで1分間やり取りできる。 c: 調べ学習で調べたことがらについて、ペアでやり取りをし、そのやり取りを基に発表しようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 自分の未来について、情報や自分の考え、気持ちを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 b: 自分の未来について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて50語以上で書くことができる。 c: 自分の未来について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて、論理的な英文を書くプロセスをまとめようとしている。	unitの最後にある言語活動、提出物
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度